

平成30年度 を振り返って

◆翔鷲学区第2ブロックで 『防災まちあるき』を実施しました！

平成30年9月16日（日）に、翔鷲学区第2ブロック（柏北町、柏東町、柏西町、柏清盛町、柏南町）で、『防災まちあるき』を実施しました。

地域の集合場所や行き止まり通路の状況、老朽化したブロック塀がないかなど、防災の目線で改めて地域の課題を確認しました。

その後、まちあるきで把握した防災上の課題に対し、まちを安全にするために、どういった対策が考えられるか、また、京都市の支援制度（裏面参照）を活用して、改善できる箇所がないかを話し合いました。

今後も継続して取組を進めていきますので、皆様、御協力をよろしくお願いいたします。

防災まちあるきで確認したこと

- ・道に面して、倒壊のおそれ等がある危険な空き家やブロック塀がないか
- ・路地の管理状況（自転車や植木などが置かれ、避難の支障になっていないか）
- ・行き止まりの路地で、2方向避難の確保が検討できそうな箇所がないか
- ・災害時に避難できる空き地や駐車場がないか
- ・地域の集合場所は、安全で適切か
- ・消火器の位置 等

ひとつひとつ、路地の状況を確認しました。



まちあるきで把握した課題の対策を話し合いました。

◆翔鷲ふれあいまつりで『防災まちづくりブース』を出展しました！

平成30年11月18日（日）、翔鷲小学校で開催された「第24回翔鷲ふれあいまつり」において、防災まちづくりブースを出展しました！

ブースでは、密集市街地の概要や翔鷲学区でのこれまでの防災まちづくりの取組、助成事業による事例等をご紹介します。

また、子供達を中心に、紙の模型を組み立てて、筋交いの有無で家の揺れ方の違いを学ぶ「紙ぶるる」を使い、すまいの耐震化の大切さを楽しく学んでいただきました。



「すぐにできる対策」から取り組んでいきましょう！

災害に強く、
避難しやすい
道づくり

袋路の入口部分を安全にしましょう。

袋路の入口部分の建物の耐震・防火改修を行う場合、上限250万円
表札門の改修や除却など、入口部分を整備する場合、上限50万円
(全額補助)の補助が受けられます！

袋路の緊急避難経路を整備しましょう。

緊急避難扉を設置する場合、上限30万円(全額補助)の
補助が受けられます！



翔鷹学区
平成 27 年度整備

袋路やまちを
安全にする
対策に関する
相談は、

古いブロック塀を改善しましょう。

ブロック塀の除却費上限 11,600円/㎡や
新設費上限 8,900~14,700円/㎡(※)
(全額補助)の補助が受けられます！

※塀の種類や面積
により補助金額
が変わります。



翔鷹学区
平成 30 年度整備

まち再生・
創造推進室
222-
3503
へ

お問い合わせ
ください。

まちを強くする
空間づくり

老朽化した空き家等を除却しましょう。

狭い道に面した家を除却し、周囲の防災性が向上する場合、
上限60万円(補助率2/3)の補助が受けられます！

空き地などを防災ひろばに整備しましょう。

建物の除却費上限100万円(補助率9/10)、ひろばの整備費
上限200万円(全額補助)の補助が受けられます！さらに、固定資産税
が免除されます！

翔鷹学区
平成 27 年度整備



※これらの補助金には要件があります。詳しくはお問い合わせください。



引き続き、「防災まちづくり」への

みなさんのご参加・ご協力をお願いします。